

理系女子と科学倫理を考える日

～第4回 Girl's Expo with Science Ethics を開催しました！

令和7年2月11日（火・祝）にアクリエひめじで「理系女子と科学倫理を考える日～第4回 Girl's Expo with Science Ethics」を開催しました。このイベントは姫路東高校主催の発表会です。「Girl's Expo」として、理系女子の育成の推進を目的に、女子を中心とした課題研究の発表を行います。また、「Science Ethics」として、科学倫理教育に対する理解を深めるために、科学倫理に関する課題研究の成果発表も行います。

今年度は、兵庫県内外の小・中学生、高校生や女性研究者、大学・企業関係者、専門家など、あわせて1000名以上が参加しました。



Girl's Expo 基調講演の様子

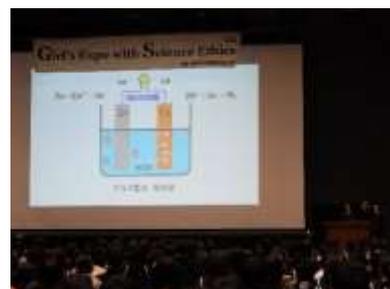
午前	午後
Girl's Expo 基調講演 「研究も子育ても」 講師：佐藤 春実 氏（神戸大学 学長補佐） 口頭発表 6件 <ul style="list-style-type: none"> ・姫路西高等学校 ・龍野高等学校 ・淡路三原高等学校 ・姫路東高等学校（自然科学） ・姫路東高等学校（科学倫理） ・姫路東高等学校 科学部（海外研修報告） 	高校生と小・中学生のポスター発表 高校生による口頭発表（自然科学、科学倫理） 女性研究者によるポスター発表 大学・企業ブース サイエンスカフェ 保護者のための講演会 「一度きりの人生、お子さんが後悔なく精一杯生きるために」 講師：山口 育子 氏（認定NPO法人ささえあい医療人権センター COML 理事長）

●基調講演

神戸大学学長補佐の佐藤春実氏をお招きし、「研究も子育ても」という演題でご講演いただきました。研究と子育ての両立や女性研究者としての悩みなど、佐藤先生ご自身の経験を交えてお話いただきました。

●高校生による口頭発表

4校5件の発表（自然科学、科学倫理）がありました。質疑応答では専門家の方や高校生から多くの質問があり、闊達な議論をすることができました。姫路東高校科学部のSSHアメリカ海外研修（国際学会）についての報告もありました。



●高校生と小・中学生の発表

高校生や小・中学生が、自然科学をテーマとした課題研究の発表を行いました。姫路東高校も、選抜班が自然科学や科学倫理をテーマとした課題研究の発表を行いました。聴講者に合わせて英語での発表を行う班もありました。どの発表も質疑応答で盛り上がり、闊達な議論が行われていました。



●女性研究者によるポスター発表

大学生や大学院生、大学の研究者の方々12名がご自身の研究について説明してくださいました。専門的な内容を高校生にもわかるように説明してください、多くの生徒が集まり、聴講しました。



●サイエンス・カフェ、大学・企業ブース

日ごろの課題研究や大学生活などについて相談する等、11名の大学院生や大学生との会話を楽しみました。また、各大学や企業のブースでは、展示や体験を通して、大学や企業の取組について知ることもできました。



●保護者対象の講演会

認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長の山口育子氏を講師としてお招きし、「一度きりの人生、お子さんが後悔なく精一杯生きるために」という演題でご講演いただきました。



<参加生徒の感想>

- 昨年は聴講だけだったのですが、今年はポスター発表を行うことができ、不安には感じながらも自分たちの調べたことを伝えることができ、企業の方や他校の先生から意見を貰うことができ、良い経験になったなと思いました。ですが、なかなか人を集めることができなかったのが残念でした。基調講演や口頭発表、ポスター発表で東高でない人たちのお話を聞くことが出来たのもよかったと思いました。東高の探究とはまた違ったそれぞれの地域に合わせた探究や、小学生の発表など、校内だけの小さなコミュニティでは知ることができなかったことを色々と知れて良い時間を過ごすことが出来ました。
- 日本で理系女子が少ないのは海外と比べて珍しいことだと聞いてびっくりしました。
- 初めてこんなに大きな発表会に参加して、色々な大人の方が講演しているのを見ることが出来てすごく楽しかったです。難しいテーマのもの

もあったけど、できるだけ色々なテーマの発表をみて沢山学ぶことが出来ました。自分の好きな事を研究してそれを人に発表することはとてもやりがいを感じそうな事だなと思ったし、研究をすることって本当に奥が深くて面白いんだなと思いました。私は今回、口頭発表もポスター発表も出来ませんでした。いつか自分の探究を色々な人に見てもらって少しでも興味を持ってもらえたらいいなと思いました。

- 色々な世代の研究を聞くことができて楽しかった。また、地域によって行う探究とかも変わってくると思うので、もっと九州や東北など、兵庫に限らず高校生の探究活動を知りたい。さらにいえば、オーストラリアやフィリピンなどの海外の高校生とミートで繋がったりして、この発表会をしたい、広げたいと思った。